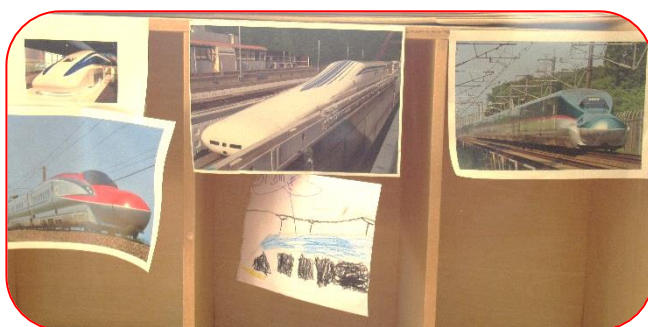


好きな遊びを通して友だちとつながる喜び

牛乳パックを使用して作成した A 君の「新幹線 こまち」。写真を見ながら、「ここはね、前は白で、後ろは赤いんだよ。」と自慢げに教えてくれる A 君の力強い言葉から、新幹線への熱い思いが伝わってきました。



先生と本物に近づけるために作っていると……

線路を作り始める子ども、はやぶさを作り始める子ども等々、あっという間に子どもたちが集まってきました。その後、作るのに必要なものを自ら探してきたり先生に尋ねたりして、イメージを具現化していきます。後から来た友だちに作り方を教える姿も見られました。



各自が思い思いの鉄道を完成させ、広がっていく鉄道の世界。鉄道がすれ違う時、スピードを制御しながら相手を労わっているシーンから、仲間と遊ぶことを楽しんでいることがわかります。

遊びを続けて行うことが増えてきた4歳児。「今日はこれしよう！」という目的が明確になってきているように感じます。

毎日幼稚園があることで可能となっていく姿。これが続きますようにと祈る日々です。

